

■一般目標（GIO）

歯科衛生アセスメントを実施するために、口腔内における客観的情報に関する基礎的な知識を修得する。

受療中における患者の安全を確保するために、偶発事故の予防法と対応法を理解する。

成人期への支援を行うために、心身の特徴や口腔の状態、またそれを取り巻く社会環境について、課題学習を通して年齢に応じた変化を学び、歯科衛生士としての適切な対応を考察する。

■到達目標（SBOs）

- ・ 口腔内における客観的情報の収集方法を具体的に説明できる。
- ・ 偶発事故の予防法と対応法を説明できる。
- ・ 成人期の各年代における心身の状態や口腔の特徴、社会的役割を考慮し、歯科衛生士として適切な対応について論述できる。

■教科書：1 歯科衛生学シリーズ

歯科予防処置論・歯科保健指導論（医歯薬出版）

2 歯科衛生学シリーズ 歯周病学（医歯薬出版）

■参考書：特に指定しない。

■授業時間：水曜日

1) 9:00～9:50

2) 14:00～14:50

*12月10日、17日は9:00～11:50

■オフィスアワー：満足 愛（manzoku.ai@nihon-u.ac.jp）

月曜日～金曜日 9:00～17:00

■授業の方法：スライドを用いた講義形式をシラバスに記載している内容に則して行う。また、課題学習では与えられたテーマについてグループで意見交換を行う。

■準備学習・
準備学習時間：各々授業時間相当を充てて予習と復習を行うこと。■成績評価方法：成績は前期（50%）、後期（50%）を総合的に評価する。
後期は、平常試験（10%）、定期試験（40%）にて評価する。

■注意事項：平常試験は2回実施する。グループでの意見交換は積極的に参加するようにしてください。

■実務経験：満足 愛：日本大学歯学部附属歯科病院にて口腔健康管理を専門とした歯科衛生業務の経験と歯周病学会認定歯科衛生士としての立場を基に、口腔疾患予防に必要な基礎的知識をわかりやすく学べる場を提供したいと考えている。

■ 予定表

授業日・担当者	講 義 項 目	学 修 目 的・到 達 目 標
第1～4回1) 10月1日 10月8日 10月15日 10月22日 満足 愛	客観的情報収集	・ 口腔内の状態を把握するために客観的情報の収集方法を説明できる。 ・ 記録用紙に記入できる。 ・ 歯肉ならびに付着物・沈着物の観察記録方法を説明できる。
第5回1) 10月30日 満足 愛	洗浄と貼薬 スケーラーの種類	・ 口腔内洗浄と貼薬の目的，使用薬剤および操作手順を説明できる。 ・ 手用スケーラーの種類と特徴を説明できる。。
第6・7回 11月26日 12月3日 満足 愛	偶発事故	・ 偶発事故の予防法や対応法を具体的に説明できる。
第8～10回＊ 12月10日 満足 愛	成人女性	・ 課題学習を通して，年齢による女性の変化について学び，成人女性に対する歯科衛生士の対応について自己の考えを述べることができる。 ・ グループ間での意見交換から，さまざまな考え方を知る。
第11～13回＊ 12月17日 満足 愛	成人男性	・ 課題学習を通して，年齢による男性の変化について学び，成人男性に対する歯科衛生士の対応について自己の考えを述べることができる。 ・ グループ間で意見交換から，さまざまな考え方を知る。
第14回2) 1月14日 満足 愛	平常試験	・ 成人期の男女について課題学習で学んだ知識を整理し，理解度を確認する。